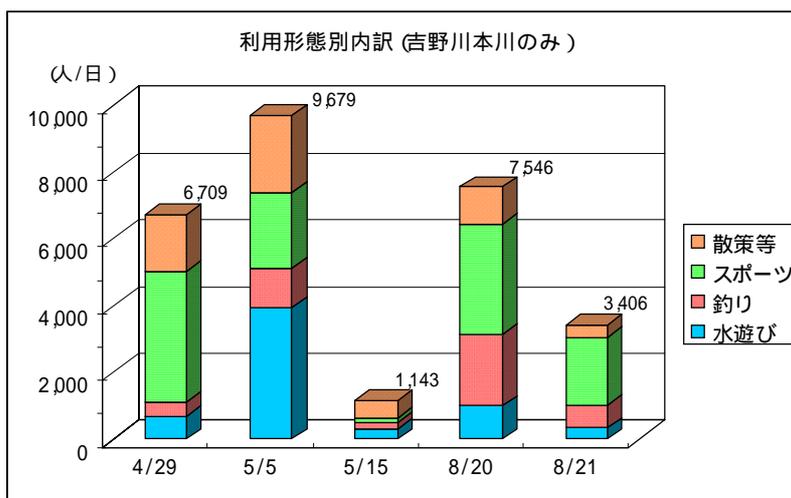


7 - 6 利用実態調査結果

吉野川の利用状況を調査した結果、近隣の住民を中心に、多くの人々が吉野川を利用している実態が把握できました。

平成12年の春と夏に、吉野川の河口から池田ダムまでの区間について、河川空間の利用状況を調査しました。調査結果を利用形態別に整理した結果、スポーツや潮干狩り、アユ釣りなど、季節に応じてさまざまな形態で利用されていることがわかりました。



注1 潮干狩りは、水遊びに含む。

調査結果を利用場所別に整理しました。堤防を利用している人が少ないこと、夏季には水面を利用する人の数が増加することがわかります。

